



食の安全「基本のお話」

— 第76回 —

気になる食の不安情報 その正体

残留農薬や食品添加物、ゲノム編集食品等々、週刊誌やネット上で流される食の不安情報。わたしたちは、どう向き合えばいいのでしょうか。そのヒントになる書籍とサイトを紹介します。

●書籍「食品添加物はなぜ嫌われるのか:食品情報を「正しく」読み解くリテラシー」

(著者:畝山 智香子 DOJN選書 2020/6/1)

〈内容〉

巷にあふれる食をめぐるさまざまな情報。〇〇は身体によいらしい、××には発がん性がある…。信頼に足る情報はどう見極めたらよいのか。世界の食品安全情報を調査し発信し続ける著者が、近年話題になったさまざまな問題を取り上げ、印象やイメージに惑わされことなく、科学的知見に基づいて適切に判断するためのポイントをわかりやすく解説する。



●書籍「効かない健康食品 危ない自然・天然」(著者:松永和紀 光文社新書 2017/5/17)

〈内容〉

・農薬は危ないから、オーガニック食品が安心・食品添加物の摂取量が増えたのがんで亡くなる人が増えた・遺伝子組み換え食品は危ない——全部、「異議あり」。
がんなどの不安を煽り、「使っていないこちらを」と売る商売は要注意。「食のフェイクニュース」に警鐘を鳴らす科学ジャーナリストがわかりやすく説明する。

●「ゲノム編集技術 あなたの疑問に答えます」(農林水産技術会議のホームページ)

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/anzenka/genom_editting.htm

科学ジャーナリスト松永氏が、ゲノム編集技術がどういう技術なのか、専門家との対談をとおして分かりやすく解説する。



●農と食にまつわる噂・ニュース・風評の「ウソ? 本当?」を検証するサイト『AGRI FACT』

https://agrifact.dga.jp/faq_detail.html?id=132&category=&page=1

最近では、週刊誌のグリホサート(ラウンドアップ)に関する記述を検証しています。

※今年度から、いずみ市民生協の商品検査センター(コープ・ラボ)でも、グリホサートの残留検査を実施しています。
詳しくは、今月のVoice・apiedの「品質管理だより」をご覧ください。

●科学的根拠に基づく食情報を提供する消費者団体

「Food Communication Compass(略称フーコム)」が運営しているサイト
『FOOCOM.NET』

<http://www.foocom.net/>



●いずみ市民生協ホームページの「安全・安心 いずみのとびら」内「基本のお話のとびら」

<https://www.izumi.coop/activity/safety/basic/index.html>

- ①食品添加物や遺伝子組み換え食品、ゲノム編集食品等に関するQ&A
- ②機関誌いずみ「食の安全基本のお話」のバックナンバー
- ③「食の安全 基本のお話」パンフレット

